

神奈川の戦略

超高齢社会や人口減少社会への対応など
非常に大きな課題を乗り越えるために、
重点施策を分野横断的にとりまとめたプロジェクトを
さらに複合的に実施する取組みを
「神奈川の戦略」としてまとめました。
それぞれのねらいと取組み内容とともに、
構成するプロジェクトを整理して示しました。



神奈川の戦略

ヘルスケア・ニューフロンティアの推進

神奈川では、全国で一、二を争うスピードで高齢化が進む超高齢社会が到来しており、医療や介護などの現在の社会システムが通用しなくなることが考えられます。

そこで、県では、国家戦略特区など3つの特区を最大限活用しながら、「最先端医療と最新技術の追求」と「未病を治す」という2つのアプローチを融合することにより、健康寿命日本一や新たな市場・産業の創出に取り組む「ヘルスケア・ニューフロンティア」を進め、誰もが健康で長生きできる社会をめざしています。

これにより、県民には、再生・細胞医療の実現による最新医療の提供や健康長寿の実現、将来への安心、雇用機会の創出などが、また、企業には、新たなビジネスチャンスの拡大や成長が見込まれるヘルスケア分野の世界市場への進出、健康経営の実践による企業価値の向上などが期待されます。

具体的な取組み

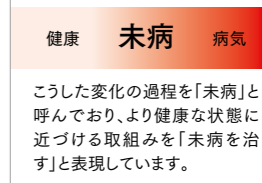
最先端医療産業の創出

- 再生・細胞医療の事業化、実用化に向け、国や事業者などと連携した「しくみづくり」の検討や、ライフイノベーションセンター（仮称）の整備を推進します。
- 革新的な医薬品、最先端医療機器の開発促進に向け、安全性や有効性を評価するレギュラトリーサイエンスの検討などに取り組みます。
- 医工連携による医療機器の開発促進に向け、高いものづくり力を有する中小企業などのヘルスケア分野への参入を促進します。

未病産業の創出

- 未病産業の創出・拡大に向け、国内外の有識者を招聘する「未病サミット」の開催などにより未病概念の普及を図るとともに、商標「ME-BYO」の活用などにより、未病産業のブランド化を推進します。
- 未病のエビデンス確立に向け、事業者や有識者と連携しながら、モデル事業の実施や調査研究に取り組みます。
- CHO（健康管理最高責任者）構想の普及に向け、導入企業の拡大に取り組むとともに、健康情報プラットフォームの構築などに取り組みます。

健康状態は「これから健康で、ここから病気」という区分はできず、健康と病気の間で連続的に変化しています。



ヘルスケア・ロボット産業の創出

- ヘルスケア・ロボット産業の創出・拡大に向け、社会実装や新たな社会システムの検討などに取り組みます。

イノベーションを支える基盤づくり

- 個人・患者中心のヘルスケアシステムの構築に向け、ヘルスケアICT基盤の整備や利活用の普及促進に取り組みます。
- グローバル戦略の推進に向け、米国やアジアなど、海外のライフサイエンス産業先進地域との連携を促進し、県内企業の国際展開を推進します。
- 国際的医療人材の養成に向け、メディカル・イノベーションスクール構想の具体化を推進します。
- 臨床試験（治験）体制の強化に向け、県内の高度な医療機関などと連携して、臨床研究支援体制の整備などに取り組みます。

構成プロジェクト

- プロジェクト1 **未病** (P12) ……健康情報の活用による効果的な施策の推進
- プロジェクト2 **医療** (P14) ……最先端医療の推進
- プロジェクト3 **高齢者福祉** (P16) ……地域包括ケアシステムの構築
- プロジェクト4 **障がい者福祉** (P18) ……福祉サービスの充実・社会環境の整備、社会参加や就労の支援
- プロジェクト6 **産業創出** (P24) ……成長産業の創出・育成
- プロジェクト7 **海外展開** (P26) ……企業の海外展開支援と外国企業の誘致、海外とのネットワークの構築・推進
- プロジェクト16 **スポーツ** (P48) ……生涯を通じたスポーツ活動の推進
- プロジェクト18 **地域活性化** (P54) ……県西地域活性化プロジェクトの推進



神奈川の戦略

ロボットと共生する社会の実現

急速な少子高齢化による労働力不足や人が近づくことが困難な災害現場での対応をはじめ、インフラ点検や農業、中小企業の製造現場など、県民生活の様々な場面でロボットが活用され、本格的な普及が始まろうとしています。国も、そうした動きを後押ししており、世界市場を切り開いていく成長産業になることも期待されています。こうした状況を踏まえ、県では、「さがみロボット産業特区」を中心に、分野横断的に幅広くロボットの实用化や普及・活用の取組みを進めることで、「メイド・イン・神奈川」のロボットが社会にとけ込み、人々が意識することなく、いのちや生活を支えるパートナーとして共生している社会の実現をめざします。

※ロボット…センサーにより情報を感知し、自律的に判断して動作するシステム全般をいいます。

具体的な取組み

様々な分野におけるロボットの普及促進

- 介護などの現場における負担軽減や人員不足の解消、高齢者や障がい者に対するサービスの充実を図るため、介護ロボットや高齢者などへの生活支援ロボットなどの普及を促進します。
- 医療先進県の実現と健康寿命の延伸をめざして、遠隔操作による診断や日々の医療や体調管理などに資する医療ロボットなどの实用化を進めます。
- 県民のいのちを守るとともに、安全・安心の実現を図るため、地震や火山活動などによる災害への対応力を災害対応ロボットなどの活用により強化します。
- インフラ点検や農作業、中小企業の製造現場など、多様な場面で作業効率や生産性の向上につなげるため、ロボットの活用に向けて取り組めます。

ロボットがとけ込む社会の実現

- ロボットの製品化や関連産業の集積を促進し、県内経済の活性化を図ります。
- 企業や大学などが持つ技術・資源を活用した共同開発のコーディネートや、早期の商品化が期待できる案件の重点的な促進などにより、ロボットの開発を支援します。
- 実証会場やモニターの紹介、実際の利用状況に近い環境を用意したプレ実証施設の運営、規制緩和の実現などに取り組み、ロボットの实用化におけるボトルネックである実証実験の促進を図ります。
- ロボットを実際に体験できる機会の創出や、現場におけるロボットの導入促進など、ロボットの普及・定着を推進します。
- 「さがみロボット産業特区」にロボット関連産業の集積をさらに進めるため、優遇措置の実施など、企業が立地しやすい環境づくりをします。
- 県で施策を推進していく中で、ロボットの積極的な利活用について検討します。

構成プロジェクト

- プロジェクト1 **未病** (P12) ……未病を治すために重要な、食、運動、社会参加など生活習慣改善の支援健康情報の活用による効果的な施策の推進
- プロジェクト2 **医療** (P14) ……最先端医療の推進、県民への適切な医療提供体制の整備・充実
- プロジェクト3 **高齢者福祉** (P16) ……地域包括ケアシステムの構築
- プロジェクト4 **障がい者福祉** (P18) ……福祉サービスの充実・社会環境の整備、社会参加や就労の支援
- プロジェクト6 **産業創出** (P24) ……成長産業の創出・育成
- プロジェクト11 **減災** (P36) ……災害対応力の強化
- プロジェクト12 **治安** (P38) ……犯罪などの起きにくい地域社会づくり
- プロジェクト23 **都市基盤** (P64) ……交流と連携を支える道路網の整備と活用

※ このほかにも様々なプロジェクトにおいて、ロボットの活用を図っていきます。



神奈川の戦略

「グローバル戦略」の推進

社会・経済のグローバル化、ボーダレス化が加速する中で、神奈川においても、羽田空港の国際化などにより、国際社会との結びつきがますます強まっています。

また、神奈川には多くの外国籍県民が暮らし、県内で学ぶ留学生も増加しています。

こうしたことから、神奈川の魅力や先進的な取組みを世界に強力に発信し、神奈川の強みを生かした積極的な国際施策を展開するとともに、グローバル人材の育成や多文化共生社会づくりに積極的に取り組むことにより、神奈川の地域や経済の活性化につなげます。

具体的な取組み

神奈川の強みを生かした国際展開 ～ 神奈川の先進性や魅力の海外発信

- 県内経済の活性化を図るため、県内企業の海外展開支援と外国企業の誘致を進めます。
- 米国やアジア、欧州など、海外のライフサイエンス産業先進地域との連携を促進し、県内企業の国際展開支援に取り組みます。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のオリンピック・セーリング競技の会場が県内に決定したことなどを追い風に、プロモーションやウェブサイトなどを活用した情報発信により、神奈川の魅力を世界に向けて効果的にPRし、外国人観光客の神奈川への誘致に積極的に取り組みます。
- 世界に向けて神奈川の文化の魅力を発信するため、文化芸術の魅力で人を引きつけるマグカル(マグネット・カルチャー)の取組みを全県で展開します。

“人”を育て、“人”をつなげる ～ 未来につながる国際ネットワークづくり

- 神奈川の強みを生かした海外からの研修員の受入れや「かながわ国際ファンクラブ」を活用した県ゆかりの外国人のネットワーク化、さらにはグローバル化に対応した教育の推進など、将来を見据え、神奈川の海外展開を支える人づくり、人的ネットワークづくりを進めます。
- 中国・遼寧省、韓国・京畿道など友好提携先との交流やベトナムとの交流など、神奈川の特徴を生かした幅広い国際交流を進めます。
- 経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士の確保、定着の推進など、外国人材の育成・活用を進めます。

多文化共生社会の実現

- 外国籍県民が暮らしやすい環境づくり、神奈川で暮らし学ぶ留学生への支援、地域における多文化理解の推進などに取り組み、多文化共生社会の実現を図ります。

構成プロジェクト

- プロジェクト7 **海外展開** (P26) ……企業の海外展開支援と外国企業の誘致、海外とのネットワークの構築・推進
- プロジェクト8 **観光** (P28) ……外国人観光客の誘客促進
- プロジェクト9 **マグカル** (P30) ……マグカルの全県展開
- プロジェクト15 **教育** (P46) ……一人ひとりの生きる力を高める学校教育の推進
- プロジェクト16 **スポーツ** (P48) ……オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み
- プロジェクト19 **多文化共生** (P56) ……留学生支援の充実、多文化理解のさらなる推進



神奈川の戦略

地方創生の推進

神奈川の総人口は、2018年にピークを迎え、その後減少に転じることが見込まれています。地域の人口動向に着目すると三浦半島地域と県西地域は、既に人口減少を迎えています。こうした人口減少の状況は全国に及んでおり、国では、若い世代の就労・結婚・子育ての希望を実現することや、地域の特性に即して地域課題を解決することなどを基本的視点とし、活力ある日本社会の維持をめざした地方創生に取り組むこととしました。これを受け、県では、人口減少問題・地方創生という構造的な課題に正面から立ち向かい、人口減少社会、超高齢社会を力強く乗り越える地方創生の取組みを推進していきます。

具体的な取組み

神奈川への新しいしごと・ひとの流れをつくる

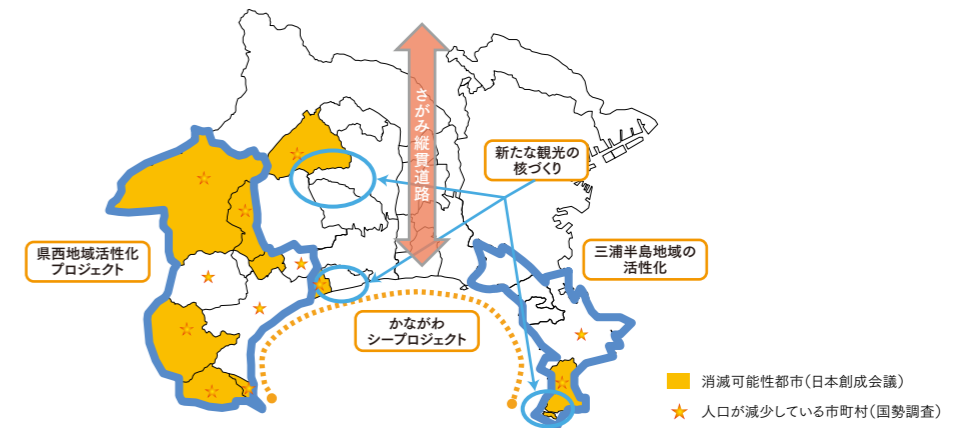
- 国家戦略特区など3つの特区などを最大限活用した、成長産業の創出や、競争力のある農林水産業の育成など経済のエンジンを回します。
- 神奈川ならではの地域資源を活用した、新たな観光魅力づくりに取り組みます。

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

- 結婚から育児までの切れ目ない支援や女性の活躍支援を行い、若い世代が安心して結婚、出産、子育てができるよう環境を整えます。
- 若い世代への雇用対策などとともに移住促進を行い、地域の魅力を効果的に発信し、強いマグネット力で企業や人を引きつけます。

地域資源を活用したプロジェクトの推進

- 既に人口減少を迎えている地域をはじめとして、地域活性化施策や各プロジェクトの推進に取り組みます。
- 神奈川に来た人も前からいる人も、安心して暮らし続けられるまちづくりに取り組みます。



構成プロジェクト

- プロジェクト6 **産業創出** (P24) ……成長産業の創出・育成、企業誘致などによる産業集積の促進
- プロジェクト8 **観光** (P28) ……新しい観光魅力づくり
- プロジェクト10 **農林水産** (P32) ……県民ニーズに応じた農林水産物の生産支援と利用促進
- プロジェクト13 **男女共同参画** (P42) ……仕事と子育てや介護を両立できる環境づくり
- プロジェクト14 **子ども・青少年** (P44) ……子ども・子育て支援と結婚から育児までの切れ目ない支援
- プロジェクト17 **雇用** (P50) ……産業を支える人材の育成、就業支援の充実
- プロジェクト18 **地域活性化** (P54) ……県西地域活性化プロジェクトの推進、三浦半島の資源を生かした地域の活性化、地域のマグネットとなる魅力づくり
- プロジェクト23 **都市基盤** (P64) ……持続可能な魅力あるまちづくりの推進



神奈川の戦略

オリンピック・パラリンピック

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のオリンピック・セーリング競技が江の島で開催されることになり、神奈川にオリンピックがやってきます。世界中が注目するスポーツの祭典の開催は、世界の目を神奈川に向けさせる絶好の機会です。これを契機に、神奈川の多彩な魅力を世界に発信するとともに、オリンピック・パラリンピック・ムーブメントを推進し、オリンピック、パラリンピアンはもとより、県民にとって最高の大会となるよう、2020年に向けて神奈川からオリンピック・パラリンピックを盛り上げる取組みを推進し、江の島での開催を成功させます。

具体的な取組み

江の島での開催に向けた準備

- 江の島で開催される東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会のオリンピック・セーリング競技など本県が会場となる競技を成功させるため、関係機関と連携・協力し、大会の準備を進めるとともに、大会の機運を醸成します。

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて

【東京大会サポート】

- 世界の一流アスリートに神奈川の魅力を知ってもらい、県民と交流してもらうため、各国・地域の事前キャンプを市町村とともに誘致します。
- スポーツと国際交流に根ざした地域振興と地域の知名度向上を図るため、地域の市町村や関係団体と一体となった取組みを展開します。
- 本県を訪れる各国の選手や関係者、国内外からの旅行者の安全・安心を確保するため、治安対策を推進します。

【観光戦略・魅力発信】

- 神奈川の魅力を世界に発信し、多くの外国人旅行者を呼び込むため、地域の魅力を磨き上げるとともに、安心して快適に旅ができる環境づくりに取り組みます。
- 東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の文化プログラムとして、世界に向けて神奈川の文化の魅力を発信します。
- おもてなし力向上のため、観光を支える人材の育成を進めます。

【スポーツ振興】

- オリンピックをめざすアスリートの育成や障がい者スポーツの振興など、スポーツ活動を広げる環境づくりを推進します。

【神奈川の人づくり】

- 県民の誰もが国際感覚を持ち、健康で生き生きとくらす地域社会をつくるため、グローバルな視野を持ち、行動できる人づくりに向けた取組みを推進します。

かながわパラスポーツ

- パラリンピック振興のため、市町村・関係団体と連携し、「かながわパラスポーツ」を推進します。

構成プロジェクト

プロジェクト4	障がい者福祉 (P18) ……社会参加や就労の支援
プロジェクト8	観光 (P28) ……外国人観光客の誘客促進、新しい観光魅力づくり
プロジェクト9	マグカル (P30) ……マグカルの全県展開
プロジェクト12	治安 (P38) ……県民に不安を与える犯罪の抑止・検挙活動の強化及び交通事故の防止
プロジェクト16	スポーツ (P48) ……スポーツ活動を広げる環境づくりの推進、オリンピック・パラリンピックなどを盛り上げていく取組み
プロジェクト19	多文化共生 (P56) ……多文化理解のさらなる推進
プロジェクト23	都市基盤 (P64) ……交流と連携を支える道路網の整備と活用、交流と連携を支える鉄道網の整備、国際競争力の強化に向けた空港施策の充実